

自治会だより 新中小森自治会「新中ふれあいサークル」

滋賀県警察本部長・
滋賀県防犯協会会长
連名表彰を受賞しました



10月8日にひこね市文化プラザで開催された「なぐそう犯罪」滋賀安全なまちづくり、県民大会の式典内にて、「滋賀県警察本部長・滋賀県防犯協会会长連名表彰」の表彰式が行われ、防犯功労団体とし、「新中小森ふれあいサークル」が感謝状を受賞しました。

18年間にわたり、地域の夜間パトロールを継続しています。月2回（基本第2・第4金曜日）21時より10人前後で自治会内を巡回しています。

また、登下校時のスクールガード活動も同年数継続しています。

サークル員の高齢化も進んできていますが、今後もできる限り地域の防犯活動を継続していきたいと思います。

今後新たに活動に参加される方々が出てくれれば幸いに思います。



第8回桐原学区
チャリティーゴルフコンペ

開催日:2023年1月29日(日)

場所:大甲賀カントリークラブ油日コース
(甲賀市甲賀町油日1695)

集合場所:現地集合(8時45分受付開始)

参加費:9,060円(プレー料・昼食代含む)

※当日ゴルフ場窓口にて各自でお支払い下さい。

申込み:12月3日(土)~12月24日(土)の間に

桐原コミセン窓口または電話で受け付けます。

定員:32名

【桐原学区スポーツ振興協会】

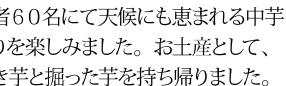
第16回新中ふれあいグランドゴルフ大会開催

10月2日桐原学区民運動会が中止になるのを知り、自治会員に呼びかけ「新中ふれあいグランドゴルフ場」にて、天候にも恵まれ26名の参加者にて、和気あいあいとグランドゴルフを楽しみました。プレー後には表彰式を行いました。



第3回芋ほり体験開催

10月30日、「新中ふれあい農園」にて、農園関係者協力のもとコロナ禍で新たに始めた芋ほり体験3回目を開催、参加者60名にて天候にも恵まれる中芋掘りを楽しみました。お土産として、焼き芋と掘った芋を持ち帰りました。



桐原学区民文化祭に作品出展

11月6日、新中ふれあいサークル員で作成した作品を桐原小学校体育館に出展しました。皆で、ワイワイ、ガヤガヤ楽しく作りました。



次年度も新たな事に挑戦し出展出来ればいいなと思います。



桐原小学校だより

心豊かでたくましく
夢に向かって共に伸びる桐原っ子

「2学期も 共に伸びる桐原っ子」

日々の学習や様々な学校行事の中で、互いの力を合わせ、学年や学級のまとまりも出てきた2学期。桐原っ子は、じっくり学習を取り組むことで、ぐっと力を伸ばしています。

10月20日(木)、秋晴れの中、運動会を行いました。たくさんの保護者の皆様や地域の方々のあたたかい応援を力にして、子どもたちは、全力でそれぞれの競技

や演技に取り組むことができました。11月18日(金)には、普段の学習の成果を発表する「桐原っ子フェスタ」を開催し、保護者の皆様にも参観いただきました。楽しいコーナーをつくりたり、新聞や紙芝居、タブレットで発表したりと、たくさんの工夫が見られました。

保護者の皆様や地域の皆様の支えで、「共に伸びる」学びの2学期となりました。3学期もうぞよろしくお願いいたします。



桐原東小学校だより 学校教育目標:手をつなぎ 心ゆたかで たくましい子

♪3年ぶりに開催できた校内音楽会♪



子どもたちに、みんなでつくり上げる音楽会の素晴らしさを是非とも体験してほしいという願いを実現させるため、コロナ禍でも開催できる方法を幾度も話し合いました。その結果、保護者の方々には、リハーサルをお子さんの学年のみ鑑賞いただく形とし、人数制限と入退場の工夫をして実施することにしました。

保護者の方々には、快くご協力いただき、おかげさまで子どもたちは練習の成果を存分に発揮して、心に残る音楽会を実施することができました。

子どもたちの発表を聴いていると、微笑ましくニコニコとみてしまう歌唱や胸にジーンと沁み込む歌声がありました。こんなに大人を感動させる子どもたちはすごい力を持っているなあと感心し、改めて子どもたちのパワーや可能性の大きさを実感しました。

この素晴らしい力を、今後もいろいろな場面で発揮できるよう、学校職員一同取り組んでまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



きりはら遊こども園だより

きりはら遊こども園のフェスティバルが10月8日に行われました。子どもたちが日々、保育の中で、体を動かし遊ぶ姿・楽しむ姿をフェスティバルという形で、保護者の皆様に見ていただく機会となりました。前日の雨のため、野外で行うことは出来ませんでしたが、桐原小学校体育館と桐原コミュニティセンターの桐原っ子ホールを使わせていただき、子どもたちは伸び伸びと体を使って表現することを楽しんでいました。

また、10月18日は水害避難訓練のために、桐原コミュニティセンターまで避難する取り組みを行いました。子どもたちも大きな災害が起った際には、「ここに避難する」と認識し、実りのある経験となりました。度重なる地域の皆様のご協力、ありがとうございます。

新年が始まって半年以上経ち、子どもたちの遊ぶ姿も秋の彩りのように様々な色をしています。何気ないひとつつの屋台ですが、一人ひとりがエピソードを持って遊んでいます。

遊び方は違うかもしれないですが、子どもたちは側にいるお友達の存在が安心となり、伸び伸びと遊んでいます。これからもそんな子どもの姿を温かく見守っていけたらと思います。

